

プレスリリース 令和 8 年 9 月 17 日



島根県環境生活部自然環境課

担当者名 自然公園管理係 神田・桑沢

TEL 0852-22-6517

Email shizenkankyo@pref.shimane.lg.jp

大山隠岐国立公園三瓶山登山道における ツキノワグマの目撃情報について

令和 8 年 9 月 16 日 18 時 30 分頃に三瓶山登山道でツキノワグマの目撃情報がありました。目撃情報を受け、三瓶山登山口等 8 箇所に、右の看板を設置しています。

登山にあたっては、被害にあわないよう十分に注意をお願いします。
※現時点では通行止めは行っていません。

【参考】大田市防災メール配信サービスより

1. 日時

令和 8 年 9 月 16 日（水）18 : 30 頃

2. 場所

三瓶町志学 地内

<https://maps.app.goo.gl/452SEFc8QnoBKhjx5>

3. 状況

三瓶町志学地内のワイナリー西側登山道（三瓶山東の原観光リフト沿い）にて体長約 160 cm のクマらしき動物が 1 頭目撃された。

4. その他・注意事項

クマは積極的に人間を襲うことはありませんが、クマの目撃情報があった場所では、次のことに注意してください。

- ・突然出遭わないようにするために、笛や鈴、ラジオなど音のするものを身に付け、クマに自分の存在を知らせるように行動する
- ・クマは夜間、朝夕に活発に活動するため、夕方から夜間、朝方にかけて特に注意が必要
- ・遠くにいるのを発見した場合は、騒がず速やかにその場を離れる
- ・出遭ってしまったら、大声で叫んだり、石や棒切れを投げたりしないで、クマから目を離さないようにして、できるだけゆっくりと後ずさりしながらクマから離れる
- ・背中を見せて逃げるとクマは本能的に襲ってくるので、走って逃げない

※地図貼り付け



目撃情報有り
要注意

島根県
大田市

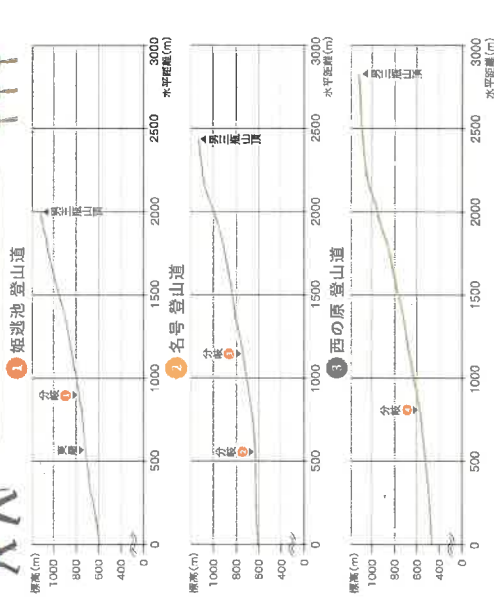


三瓶山登山マップ

主な登山コース

- 1 姫逃池 登山道**
Himenogaike course
三瓶自然館サミル駐車場から男三瓶山頂までの最短路線
所要時間/約80分~120分
Time required: approx. 80 to 120 minutes
- 2 名号 登山道**
Myogo course
国指定自然記念物の三瓶山自然林内を進み、男三瓶山頂へ至るコース
所要時間/約90分~130分
Time required: approx. 90 to 130 minutes
- 3 西の原 登山道**
Nishinohara course
西の原車庫から男三瓶山頂へ登る見晴らしの良いコース
所要時間/約100分~140分
Time required: approx. 100 to 140 minutes
- 4 東の原 登山道**
Higashinohara course
東の原駐車場から鞍光リフトと並行する登山道を通り女三瓶山頂へ至るコース
所要時間/約60分~70分
Time required: approx. 60 to 70 minutes
- 5 女夫松 登山道**
Meotomatsu course
三瓶温泉近くから孫三瓶山頂へ登るコース
所要時間/約60分~80分
Time required: approx. 60 to 80 minutes
- 6 縦走 登山道**
Traversing course
男三瓶山、女三瓶山、大平山、孫三瓶山の各峰を一周するコース
所要時間/1周約4~6時間
Time required: approx. 4 to 6 hours per lap

主要登山道の経路断面図



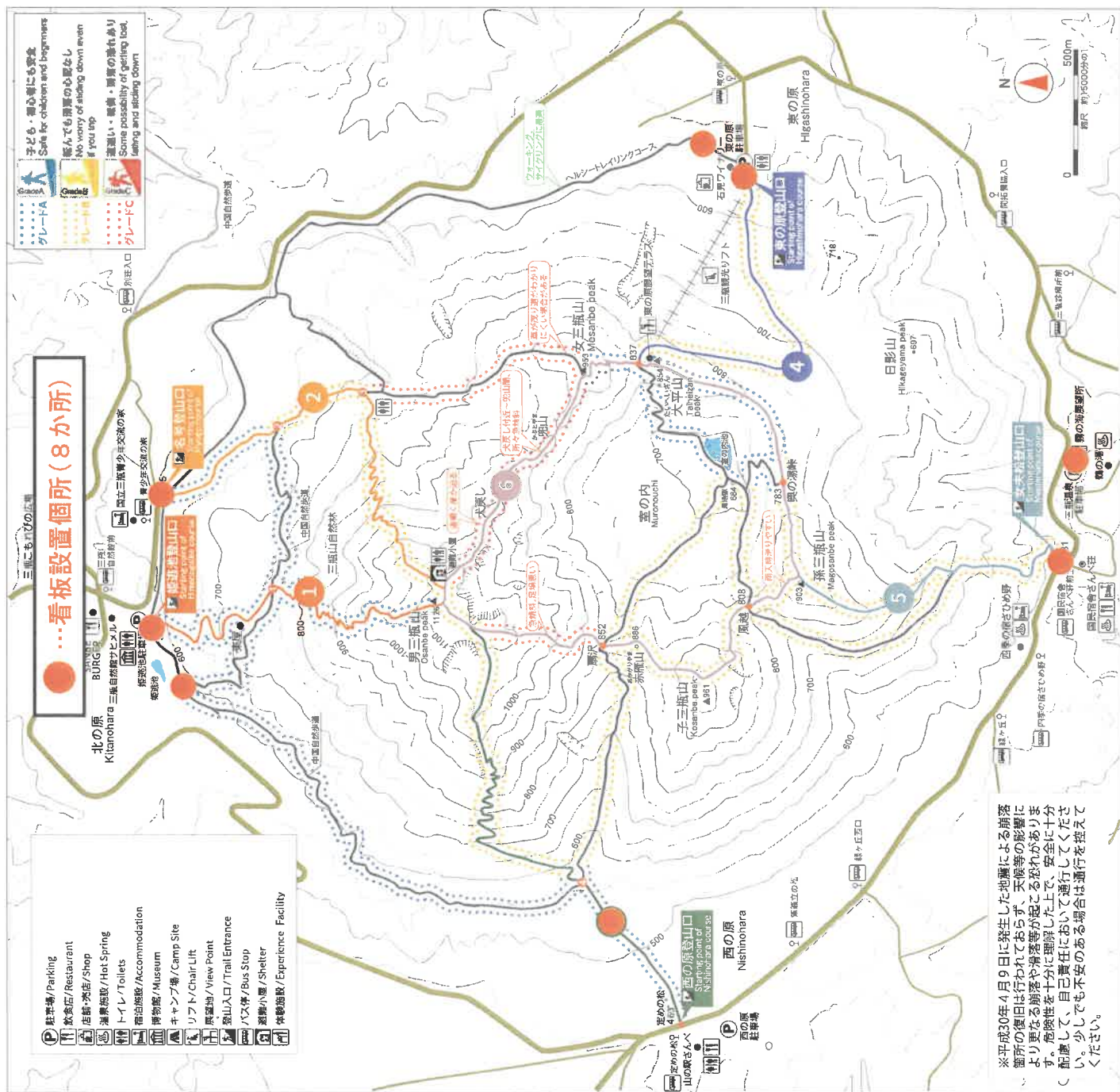
登山では、ちょっとしたことが重大な事故につながる可能性があります。しっかりと準備をして登りましょう。

- ・水を多めに用意して下さい。山中に沢、湧水はありません。
- ・下山が速くなった時のために、ライトを用意して下さい。
- ・熊やアライグマの出没を恐れず、10月~4月は熊の出没の可能性があります。ご注意ください。
- ・熊やアライグマの出没を恐れず、10月~4月は熊の出没の可能性があります。ご注意ください。
- ・熊やアライグマの出没を恐れず、10月~4月は熊の出没の可能性があります。ご注意ください。

※山中では携帯電話がつかない場所があります。

※山頂付近からは、出雲市など遠隔地の消防、警隊へつながることがあります。

(緊急通報が必要な事態にならないようご注意ください。)



※平成30年4月9日に発生した地震による崩落、窓所の傾斜は行われておらず、天候等の影響により更なる崩落や滑落等が起る恐れがあります。危険性を十分に理解した上で、安全に十分配慮して、自己責任において通行してください。少しでも不安のある場合は通行を控えてください。

※ 実際に設置した看板（姫逃池登山道入口）



※ 実際に設置した看板（姫逃池登山道西側）

